今年　最後の「障害児教育連続基礎講座」　　**主催:都教組障害児学級部**

2019年度　第4回　連続基礎講座

昨今の子どもたちをめぐる悲しいニュースに、心を痛めていらっしゃることでしょう。
私たち教職員は、学校の外で起きているさまざまな子どもを取り巻く問題に、どう向き合えばいいのか、悩みます。

今回は、明星大学常勤教授の川松亮さんにお話いただきます。
川松さんは、児童相談所で児童福祉司として長く務められた経験をもとに、子ども虐待問題や子ども家庭相談のあり方などを研究されています。
ご講演から、子どもたちのおかれている現状や、児童相談所の役割などへの理解を深め、さらに、子どもの生活と育ちを支援するための教育と福祉の協働のあり方などを学びます。
事前申し込みは不要です。ぜひ職場の仲間とご参加ください。

日時：１１月３０日（土）１４：３０～１７：００

場所：エデュカス東京　地下会議室

講演：「子ども虐待をめぐる教育と福祉の協働 ～学校の役割を考える～」

講師：川松（かわまつ）　亮（あきら）さん（明星大学 常勤教授、元児童相談所 児童福祉司）

☆資料代：８００円　（組合員３００円）

☆情勢報告もあります。

連絡先・お問い合わせ
東京都教職員組合
TEL03-3230-3891